外来 ・ 入院　　指示日;　　年　　月　　日

NO	2022	レジメン名	トレアキシン単剤

病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名
				～	
	年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清ｸﾚｱﾁﾆﾝ値)
	歳	cm	kg	㎡	ml/min (mg/dl)

【適応がん種】低悪性度B-NHL・MCL(再発・難治性)

1・ベンダムスチン　120 mg/㎡　DAY1・2
※通常6クール(最大9)

1段階減量　90 mg/㎡

2段階減量　60 mg/㎡

減量の目安⇒ 好中球500/mm^{3}未満
血小板25,000/mm^{3}未満

21日(3週)1クール

CCr補正	GOT補正	T-Bil補正
–	–	–

	Neu基準	PLT基準
	1,000	75,000
	Scr	T-Bil
	2	2

【病状】
1 全て説明している
2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない
3 未告知である

【治療】
1 抗癌剤による治療・予防と説明
2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明
3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明
4 薬に関しては説明していない

平成23年2月4日 登録

NO	薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)	時間・投与法
①	アロキシバック		1 本		全開で点滴
②	デキサメタゾン	6.6mg	2 本	★生食50mL	15分で点滴
③	トレアキシン(　　)mg	100mg	本	▲生食200mL (蒸留水100mL1本;溶解用)	②デキサメタゾン終了後～1時間で点滴
④	生食50mL		1 本		③トレアキシン終了後～全開で点滴

【医師注意点】
★感染症に対する予防投与を考慮すること (参考;治験時の予防投与はバクタ1錠・アシクロビン顆粒0.5g　分1朝食後)
発疹37.2%、そう痒11.5%、頭痛28.2%(国内臨床試験)⇒次回投与時、前投薬(ステロイド、抗アレルギー薬など考慮する)

【看護師注意点】
調整後3時間以内に投与を終了する。
静脈炎30.8%、血管障害26.9%(国内臨床試験)⇒速度遅くする。温庵法などにて対処する。

【薬剤師注意点】
1バイアルあたり40mLの蒸留水で溶解。泡立たないように混和する。閉鎖式システム使用。全量約250mLに調整する

★29万円/21日1クール　★1時間15分

月日			指示	投与量	指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
		DAY1	①②③④										
		DAY2	②③④										

↓□投与量変更時は記入して下さい

		DAY1	①②③④	□do (　　)mg									
		DAY2	②③④										

↓□投与量変更時は記入して下さい

		DAY1	①②③④	□do (　　)mg									
		DAY2	②③④										

次クール予定日【　　】